

## ご案内

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

### 2. 入院基本料について

当院は、急性期一般入院料（日勤、夜勤あわせて）入院患者7人に対して1人以上の看護職員を配置しております。なお、病棟、時間帯、休日などで看護職員の配置が異なりますので、実際の看護配置につきましては、各病棟に詳細を掲示しておりますのでご参照ください。また、入院患者25人に対して1人以上の看護補助者を配置しております。

### 3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

### 4. DPC対象病院について

当院は入院医療費の算定に当たり、包括請求と出来高請求を組み合わせる「DPC対象病院」となっております。

※医療機関別係数1.5119（基礎係数1.0451+機能評価係数0.4514+救急補正係数0.0154）

### 5. 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても明細書を無料で発行しております。なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、ご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

### 6. 厚生労働省告示に基づく届出事項等

開放型病院 DPC 対象病院 地域周産期母子医療センター 地域医療支援病院 災害拠点病院 基幹型臨床研修病院

### 7. 当院は九州厚生局長に下記の届出をおこなっております。

1) 入院時食事療養費（I）を算定すべき食事療養の基準に係る届出をおこなっております。

当院は、入院時食事療養費に関する特別管理により食事の提供を行っております。療養のための食事は、管理栄養士の管理の下に適時（朝食 午前8時、昼食 午後0時、夕食 午後6時）適温で提供しております。

#### 2) 基本診療料の施設基準等に係る届出

一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）	救急医療管理加算	診療録管理体制加算1
医師事務作業補助体制加算2（20対1補助体制加算）	療養環境加算（160床）	看護職員夜間配置加算（1）12対1配置加算1
医療安全対策加算1（医療安全対策地域連携加算1）	栄養サポートチーム加算	重症者等療養環境特別加算（13床）
感染対策向上加算1（指導強化加算）	ハイリスク妊娠管理加算	患者サポート体制充実加算
データ提出加算（2-イ）（医療法上の許可病床数が200床以上の病院の場合）	後発医薬品使用体制加算1	ハイリスク分娩管理加算
入退院支援加算〔（1）入院時支援加算 地域連携診療計画加算〕	精神疾患診療体制加算	認知症ケア加算（2）
新生児特定集中治療室管理料2	地域医療体制確保加算	せん妄ハイリスク患者ケア加算
緩和ケア病棟入院料2	排尿自立支援加算	医療DX推進体制整備加算
特定集中治療室管理料5（早期離床・リハビリテーション加算 早期栄養介入管理加算）		
急性期看護補助体制加算〔（1）25対1（看護補助者5割以上） 夜間100対1 看護補助体制充実加算2〕		

#### 3) 特掲診療料の施設基準等に係る届出

心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算	乳腺炎重症化予防ケア・指導料	婦人科特定疾患治療管理料
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算（1）	二次性骨折予防継続管理料1	二次性骨折予防継続管理料3
H P V 核酸検出及びH P V 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	下肢創傷処置管理料	外来腫瘍化学療法診療料2
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	開放型病院共同指導料	ハイリスク妊産婦共同管理料（I）
経カテーテル弁置換術（経心尖大動脈弁置換術及び経皮の大動脈弁置換術）	外来排尿自立指導料	薬剤管理指導料
不整脈手術左心耳閉鎖術（胸腔鏡下によるもの）	医療機器安全管理料1	遺伝学的検査
不整脈手術左心耳閉鎖術（経カテーテル的手術によるもの）	BRCA1/2遺伝子検査（血液を検体とするもの）	検体検査管理加算（II）
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	ヘッドアップティルト試験	画像診断管理加算2
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	冠動脈CT撮影加算
CT撮影及びMRI撮影 64列以上のマルチスライスCT	心大血管疾患リハビリテーション料（I）	血流予備量比コンピュータ断層撮影
CT撮影及びMRI撮影 MRI（3テスラ以上）	運動器リハビリテーション料（I）	心臓MRI撮影加算
経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）	脳血管疾患等リハビリテーション料（III）	外来化学療法加算2
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	呼吸器リハビリテーション料（I）	無菌製剤処理料
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	胸腔鏡下弁形成術
経皮的僧帽弁クリップ術	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	胸腔鏡下弁置換術
経皮的下肢動脈形成術	病理診断管理加算1	体外式膜型人工肺管理料
経皮的中隔心筋焼灼術	がん患者指導管理料二	麻酔管理料（I）
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	静脈圧迫処置（慢性静脈不全に対するもの）	悪性腫瘍病理組織標本加算
ストーマ合併症加算	輸血管理料II	がん性疼痛緩和指導管理料
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	在宅植込型補助人工心臓（非拍動流型）指導管理料	がん患者リハビリテーション料
看護職員処遇改善評価料 78	外来・在宅ベースアップ評価料（I）	入院ベースアップ評価料 86
両心室ペースメーカー移植術（心筋電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）		再製造単回使用医療機器使用加算
両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）		
植込型除細動器移植術（心筋リードを用いるもの）及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）		
植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極除去術		
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（心筋電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）		
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）		

### 8. 施設基準に係る実績

厚生労働省が定める手術に関する施設基準に基づき、当院における令和6年1月～12月までの期間について、手術の実績実績を皆様に情報開示いたします。

【医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術】

【区分1】	オ. 経皮的カテーテル心筋焼灼術（671件）		
【区分2】	ア. 靱帯断裂形成手術等（1件）	カ. 肝切除術等（1件）	キ. 子宮付属器悪性腫瘍手術等（2件）
【区分3】	カ. 食道切除再建術（0件）		
【区分4】	分類される手術（151件）		
【その他】	ア. 人工関節置換術（155件）	ウ. ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（157件）	
	エ. 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心臓を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術（297件）		
	オ. 経皮的冠動脈形成術（886件）	経皮的冠動脈粥腫切除術（15件）	経皮的冠動脈ステント留置術（650件）

【大腿骨近位部骨折後48時間以内に手術を実施した人数】 189名

【ハイリスク妊産婦共同管理における当院の状況】 年間分娩件数：459件 産婦人科医師数：6名 助産師数：15名

当院ではハイリスク分娩管理加算の施設基準の届出を行っております。

専従の産婦人科医師が3名以上、常勤の助産師3名以上を配置し、病院勤務医の負担軽減及び処遇改善に資する体制が整備されており、産科医療補償制度に加入しております。

### 9. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。

治療への影響が最小限となるように体制を整えています。また、変更の際には、必要に応じて説明をいたします。ご不明な点がございましたら、主治医又は薬剤師にお尋ねください。

### 10. 医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善

当院では、勤務医や看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

- ・医師事務作業補助者を配置し各診断書および行政関係書類等の作成等のタスクシフトを推進しています。
- ・院内保育園等を充実させ正規雇用の医師、看護師等を中心に通常保育・土曜保育を実施しております。
- ・産休・育休・介護休が取得でき、短時間勤務制度を実施しております。
- ・地域連携室にて入院の予約管理および転院先を決めております。
- ・業務負担軽減および業務効率化のためシステム活用を推進しています。

**ご案内**

**11. 厚生労働大臣の定める評価療養と選定医療について**

1) 入院期間が180日を超える場合の費用の徴収について

同じ症状による通算のご入院が180日を超えますと、患者さんの状態によっては健康保険からの入院基本料15%が病院に支払われません。180日を超えた日からの入院が選定医療対象となり、当院で定められている金額（1日につき2,475円（税込））は特定療養費として患者さんのご負担となります。

2) 各種診断書、証明書等の文書料は別途下記のように定められています。

診断書名	料金(税込)	診断書名	料金(税込)	診断書名	料金(税込)
生命保険会社 診断書	診療報酬点数証明書 2,200円	身体障害者診断書	2,200円	自賠責診断書	4,400円
	入院、通院のみ、後遺障害、死亡、その他 5,500円	公安委員会用診断書	2,200円	自賠責明細書	3,300円
	調査書、回答書 6,600円	障害年金診断書(日本年金機構)	4,400円	支払証明書	2,200円
普通診断書	職場用、警察用、出産証明書、その他 2,200円	特定疾患診断書(難病)	4,400円	受診状況等証明書	2,200円
出産育児一時金請求書、出産手当金請求書	2,200円	成年後見用診断書、調査書、回答書	6,600円	診療明細書再発行	2,200円
その他診断書等(当院書式以外)	2,200円	自賠責後遺障害診断書	5,500円		

3) 初診・再診に係る費用

他の保険医療機関等からの紹介によらず、当院に直接来院した初診の患者さまについては、保険診療とは別に7,700円（税込）を徴収いたします。また、当院が他の医療機関に対して文書により紹介を行ったにもかかわらず、引き続き当院を受診される場合、通常の診療費とは別に3,300円（税込）を徴収いたします。ただし、救急患者、国の公費負担医療制度の受給対象者、特定の障害・疾病等に着目している地方単独事業の受給対象者の対象者はこの限りではありません。

4) 治験に係る費用

当院は、治験を実施しております。治験の種類によって患者さまのご負担金額が変更になりますので、治験ご希望の方へは、治験コーディネーターより詳しく説明いたします。

5) 特別の療養環境の提供に関する事項（個室料金：1日につき）

※厚生労働大臣の定めるところにより、24時を区切りとして1日単位で（1泊2日の場合は2日分）の料金がかかります。

病棟	部屋番号	料金(税込)	付 帯 設 備
S室 (特室)	5西：1室 6東：1室	16,500円	シャワー、トイレ、洗面台、ソファ、テーブル、壁掛けテレビ(無料)、冷蔵庫(無料)
A室 (個室)	4東、5東、6西：各2室 4西、5西、6東：各1室	11,000円	シャワー、トイレ、洗面台、床頭台、椅子、テーブル、テレビ(有料)、冷蔵庫(有料)
B・C室 (個室)	4東：2室 4西：8室 5東、5西、6東、6西：各6室	7,700円	シャワー、トイレ、洗面台、床頭台、椅子、テーブル、テレビ(有料)、冷蔵庫(有料) ※A室より部屋が狭い
緩和ケア (有料個室)	1病棟 4室	5,500円	シャワー、トイレ、洗面台、床頭台、ソファ、テーブル、テレビ(有料)、冷蔵庫(無料)

6) 当院では、保険給付の対象にならない下記の物品については、患者さんの実費負担となります。

品 名	価 格 (税込)	品 名	価 格 (税込)	品 名	価 格 (税込)
軟便パッド	83円	尿モレ防止テープ止め	S 79円 M 81円 L 93円	T字帯	231円
リハビリパンツ	M 78円 L 87円	尿とりパッド	(2番)19円 (3番)30円 (5番)45円	腹帯	術後腹帯 545円 単腹帯 1,430円
死亡診断書	3,300円	出生証明書	3,300円	エンゼルケア	2,200円

7) 診療録記録など開示に係る手数料

種 類	内 容	価 格 (税込)
診療録等	紙媒体による複写	1枚につき（白黒）10円（カラー）50円
診療録等・画像記録	電子媒体による複写	CDR 1枚につき 2,200円

**12. DPC係数内訳（医療機関群：Ⅲ群）**

基礎係数	①	1.0451	機能評価係数 Ⅱ	③	0.0957
機能評価係数 Ⅰ	②	0.3557	効率性係数		0.03926
一般病棟入院基本料 急性期一般病棟入院料1		0.1034	複雑性係数		0.01498
地域医療支援病院入院診療加算		0.0300	カバー率係数		0.01735
診療録管理体制加算1		0.0042	地域医療係数		0.02410
医師事務補助作業補助加算2 20対1		0.0273	体制評価係数		0.01633
25対1 急性期看護補助加算1		0.0587	定量評価係数(小児)		0.00216
夜間100対1急性期看護補助体制加算		0.0257	定量評価係数(小児以外)		0.00561
夜間看護体制加算		0.0174	救急補正係数	④	0.0154
看護職員夜間配置加算 12対1配置加算1		0.0269			
医療安全対策加算1		0.0029			
医療安全対策地域連携加算1		0.0017			
感染対策向上加算1		0.0245			
感染対策向上加算 指導強化加算		0.0010			
後発医薬品使用体制加算1		0.0026			
地域医療体制確保加算		0.0214			
検体検査管理加算(Ⅱ)		0.0026			
データ提出加算2		0.0054			
			合 計 (①+②+③+④)		1.5119

**13. ハイリスク妊産婦共同管理に関する事項**

ハイリスク妊産婦共同管理を共同で行う医療機関は下記のとおりです。

NO	医療機関名	住 所	電話番号
1	はた産婦人科医院	宮崎市和知川原町1丁目107	0985-28-3511
2	木佐貫産婦人科医院	宮崎市大字恒久4402-1	0985-52-3231
3	古賀総合病院	宮崎市池内町数太木1749-1	0985-39-8888
4	下村産婦人科医院	宮崎市青葉町151-1	0985-27-0341
5	はまだレディースクリニック	宮崎市島之内7284	0985-39-0087
6	神尊(こうそ)産婦人科	宮崎市大字恒久5308番地1	0985-59-3311
7	産科・婦人科大洲クリニック	宮崎市橋通東1丁目5番20号	0985-24-3853
8	産科・婦人科クリニック おおつか	宮崎市大塚町八所3597番地1	0985-50-0003
9	花ヶ島ウイメンズクリニック	宮崎市花ヶ島町観音免894番地	0985-25-8883
10	宮崎大学医学部附属病院	宮崎市清武町大字木原5200番地	0985-85-1510
11	宮崎県立宮崎病院	宮崎市北高松町5番30号	0985-24-4181
12	産婦人科いきめの杜クリニック	宮崎市大字柏原407-1	0985-74-7401

**14. オンライン資格確認について**

当院では、オンラインで資格確認を行う体制を有しています。患者さまは、保険者へ申請を行わなくても限度額以上の支払が不要となります。

オンラインでの資格確認に同意されない患者さまは、受付までお申し出ください。

同意された患者さまに対し「受診歴」「薬剤情報」「特定健診情報」「その他必要な診療情報」を取得・活用して診療を行っております。

**15. その他**

・当院では、「患者相談窓口」を設置していますので、お気軽にご利用ください。診療内容に関すること、医療費に関すること、職員の接遇に関すること、退院後のこと、がんに関する色々な相談等、患者さんの立場に立ち、問題解決のためのお手伝いを致します。

・当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。

・当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等をおこない、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。また、院内だけでなくとどまらず、地域の高齢者施設や病院の感染防止対策の知識の向上のための活動を行っています。

・当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報適切に管理することを社会的責任と考えます。個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

・当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。

・当院では屋内外を問わず、「病院敷地内全面禁煙」となっておりますのでご理解とご協力をお願いします。

・当院は厚生労働省指定の臨床研修病院です。指導医の指導・監督のもと、初期研修医が外来・病棟等で診療を行っております。また、看護師や薬剤師など様々な職種の実習生を受け入れている施設でもあります。日本の未来を担う医療職を養成するために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

・当院では患者さんの負担による付添看護を行っていません。